

【Kosrae High School】

1950年にKosrae high schoolの基礎が築かれました。Kosraeはポンペイ州のもとに太平洋諸国連合の信託統治がまだ存在しており、ミクロネシア諸島政治のグループがまだあったときに属していました。

Kosraeの生徒はPohnpei Intermediate High Schoolでの初等教育を受けるため、ポンペイまで通っていました。この通学は、Kosraeの生徒たちの両親を心配させていました。

多くのKosraeの学生が初等教育を終えることができたものの、多数の生徒が島から出て、Pohnpei Intermediate Schoolに通うことができませんでした。多くの人々がTTPIに要請し1958年に本校をKosraeに初めて設立することができたのは、歴史的快挙でした。TTPIは\$15,000.00を設立に寄与しました。

Kosrae Intermediate School

1958年にKosrae secondary schoolはKosrae Intermediate Schoolとしてようやく始まりました。当校は、トフォール村の道路がまだできていなかったため、タフンサックの”Yekula”にという場所に建てられました。志願制の寄宿舎として建設されました。離れた村に住む学生たちが住むことができるようになりました。朝昼晩と食事を提供する食堂も寄宿生の為に建てられました。寄宿生たちは金曜の午後には自宅に帰宅し、日曜の午後には帰ってきます。本校の最初の入学人数は少なく、50人でしたが、翌年には95名に跳ね上がりました。多くの学生が初等教育を終えて本校に入学するようになりました。しかしThe Kosrae Intermediate Schoolは4年間しか続きませんでした。

Kosrae Junior High School

Kosrae junior high schoolは、1962年に始まり、7年生、8年生、9年生のみの教育を行っていました。まもなく、Mr.Royal Giffordは2年間教師をしたのちに、校長となり、本校を高校へと変えました。教育者として経験豊富なMr.GiffordはKosraeにKosrae中学校をKosrae高校に変えるよう指示し、設立を果たしました。

Kosrae High School

1964年にKosrae High Schoolは開校しました。新しい4つのカリキュラムを取り入れました。英語、理科、数学、社会の4つと、3つの選択科目、機械、建設、農業があります。多くの両親が本校に子供を通わせるようになりました。本校初代の校長はアメリカ人の契約講師でMr,Royal Gifford氏、アメリカ政府より派遣されました。教師には、指導するうえでの厳しい条件はありませんが、グアムでの教師トレーニングプログラムを終えてから採用されています。

1978年にはトフォール村に新しい高校が道路と交通の発展により建設されました。“Yekula”にあった本校は閉鎖され、地主に土地を返却し、トフォール村に新しく建てられた場所に移転しました。30年の運営後、トフォールキャンパスは老朽化が進み、改修工事が行われました。2009年に本校は中国政府によって新しい建物が建設され、翌年近郊の土地に移動し、36の教室と18のトイレ、バスケットボールのコート、広い駐車場を完備しました。